

2022年11月11日

各 位

会 社 名 リネットジャパングループ株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 グループ CEO 黒田 武志  
 (コード番号：3556 東証グロース)  
 問 合 せ 先 取締役グループ CFO 管理本部長 岩切 邦雄  
 (TEL 052-589-2292)

### 個別決算における前事業年度の実績値との差異

当社は、個別決算予想を開示しておりませんが、個別決算における当事業年度の実績値が、前事業年度の実績値から一定以上変動いたしましたので、下記の通りお知らせいたします

#### 記

#### 1. 個別決算における前事業年度実績値と当事業年度の実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A)	百万円 3,409	百万円 410	百万円 145	百万円 77	円 銭 6.40
実績値 (B)	1,448	773	643	222	18.08
増減額 (B-A)	△1,960	363	497	144	
増減率 (%)	△57.5	88.4	341.2	187.0	

#### 2. 差異が生じた理由

##### (1) 売上高

2021年4月に持株会社体制へ移行しリユース事業をネットオフ株式会社として分割移行しております。従いまして、前期実績には移行前(2020年10月1日～2021年3月31日)のリユース事業の売が含まれております。また、当期は持株会社として新たにグループ資源集約の為の経営指導料や子会社配当などの収益が含まれております。

(2) 営業外損失（為替差損）

当社では、外国為替相場の変動に伴い、当社グループが保有する外貨建資産・負債の為替評価替えに対して、ドル建ての為替予約をヘッジ手段として用いてまいりましたが、決済時の為替相場の変動により為替差損152百万円を計上しております。

(3) 特別損失（カンボジア事業関連①）

当社が2022年11月9日に開示した「通期連結業績予想の修正ならびに特別損失の計上に関するお知らせ」の「3. カンボジア車両販売事業並びに販売金融事業からの撤退について」に記載してあります事象につき、個別決算において Renet Japan (Cambodia) Co., Ltd. 社に対して有する株式の減損費用として357百万円を特別損失として計上するとともに、上記の税効果会計上の見積もりとして連結と同額の繰延税金資産を利益として計上しております。

(4) 特別損失（カンボジア事業関連②）

当社では新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、カンボジアでの事業拡大について抑制的な対応を採用して参りました。今後の事業拡大についても引き続き抑制的な対応を図る方針を継続することを前提にカンボジアでマイクロ保険事業を行う Prevoir (Kampucha) Micro Insurance Plc. 社につきましては、当社が保有する株式について保守的に減損処理を行い、特別損失として56.8百万円の減損損失を計上しております。

(5) 特別損失（その他）

当社が2022年11月9日に開示した「通期連結業績予想の修正ならびに特別損失の計上に関するお知らせ」の「5. その他特別損失の計上について」に記載の通りであります。

以 上